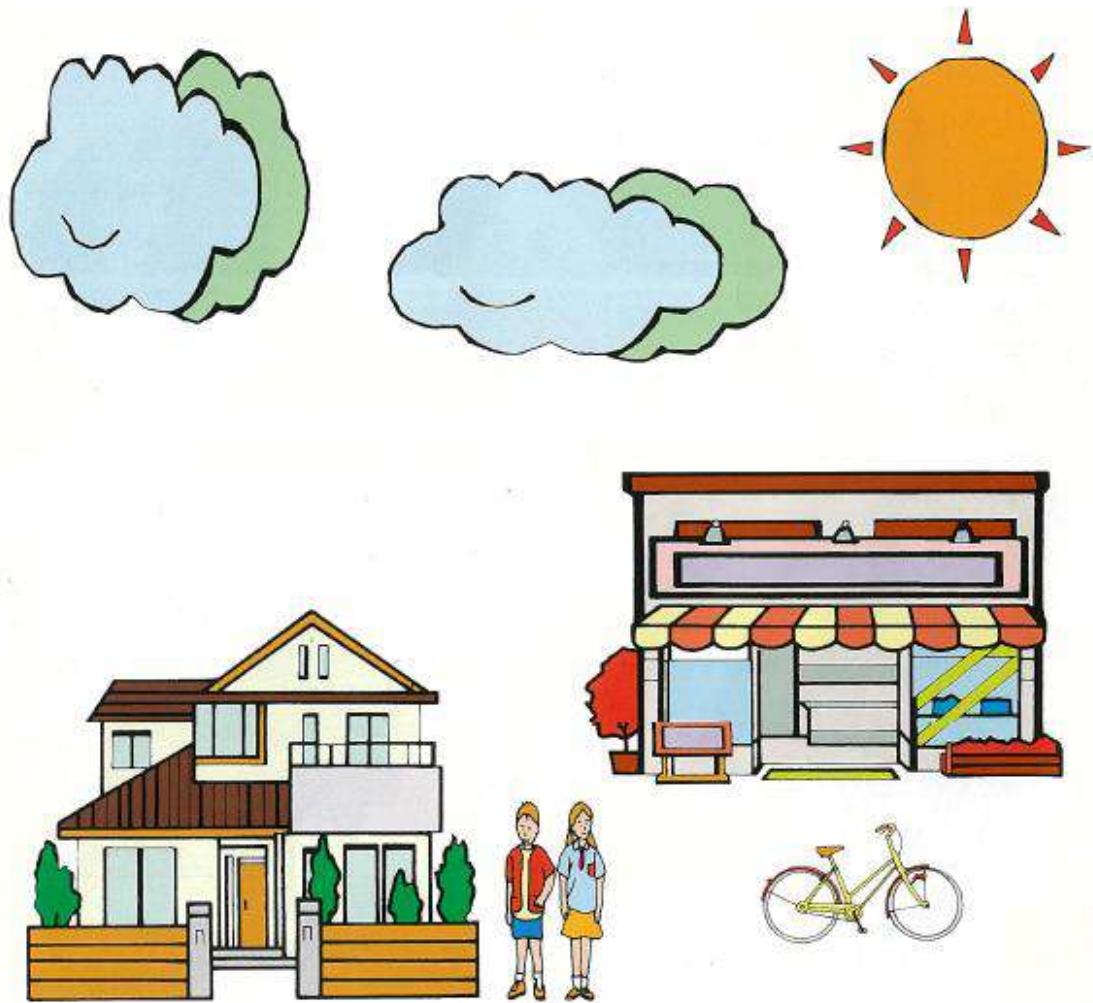


地区社会福祉協議会の概要



目 次

地区社会福祉協議会とは

地区社会福祉協議会とは P. 2

今、地区社協活動にどんなことが求められているのでしょうか . . P. 2

地区社会福祉協議会の概要

第一地区社会福祉協議会 P. 5

大町地区社会福祉協議会 P. 7

材木座地区社会福祉協議会 P.10

第三地区社会福祉協議会 P.13

腰越地区社会福祉協議会 P.16

西鎌倉地区社会福祉協議会 P.19

深沢地区社会福祉協議会 P.22

大船地区社会福祉協議会 P.25

玉縄地区社会福祉協議会 P.28

地区社協ってどうしてできたの P.32

地区社会福祉協議会とは…

…略して「地区社協」「ちくしゃきょう」と言います。

地区社協は、みなさんの住むまちで福祉活動を進めることを目的とした福祉専門組織です。住民のみなさんから自治・町内会を通じて納入された年会費と行政や市社協からの助成金を主な活動財源として活動する、自主的な組織として鎌倉市内には9つの地区社協があります。

地区社協は、地域で生活している人だからこそ共感できる福祉的な課題について話し合い、自ら取り組めることを考え、活動に結び付けることができるのが特徴です。

各地域では、自治・町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティアなど様々な人たちが、それぞれの目的を持って活動されています。

これらの人々が“同じ地域に暮らす者同士”という共通項で結ばれて地区社協を構成し、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目標に活動しています。

今、地区社協活動にどんなことが 求められているのでしょうか？

地区社協活動は、地区社協全体で取り組むことを前提とします。しかし、行う活動によっては生活していく上でより身近な範囲（小学校区や自治・町内会単位などの小地域）を単位として活動することができます。

その際は、地区社協全体として単位ごとに別れた活動が均一に取り組めているか検証することが大切です。

1. 小地域ネットワーク活動

（地域ケア会議・地域福祉懇談会など）

地域でいろいろな活動する人たちが集い、話し合いができる場ができるとお互いの役割を知ることができたり顔見知りになることができます。

発展すると、福祉的な課題（※）についての解決策や対応のしくみづくりが検討できます。

※福祉的な課題とは例えば、障害のある方や高齢になって何らかの支援が必要な人ほど福祉の情報が届きづらい、福祉サービスの利用につながりにくい、あるいは、普段のご近所づきあいの中で、“ちょっと困った”をキャッチしたとき、どこに相談すれば良いかわからず、相談を受けた人が抱え込んでしまい負担を感じる事などが挙げられます。

2. 見守り活動

核家族化・高齢化により、お一人暮らし高齢者や老夫婦世帯が増加しています。普段の生活のなかで起こるちょっとした異変にまわりが気付くことができると問題を早期に発見できることがあります。

現在、地区社協では地域の自治町内会の方、民生委員児童委員、ボランティア、近隣の方々などが中心となって様々な形で見守り活動が取り組まれています。

◆このような方はいませんか？

①お一人暮らし高齢者や老夫婦世帯で普段の生活に不安を感じている方。

②近所づきあいのきっかけがあまりなく、いつも家に閉じこもりぎみの方。

③障害や病気でなかなか外出ができない方。

◆お互いに負担にならない、こんな活動からつながいやきっかけを作いませんか？

①日ごろから気にかける

②ときどき声をかける

③ときどき訪問する

3. サロン活動

身近な場所で地域の方が参加しやすく、交流できる場づくりが求められています。顔の見える関係ができると、生活情報や地域の情報を得ることもできる便利な社交場になります。

◆地域でいきいきと暮らせるように…

- ①人と会って会話を交わし、大声で笑うこと
- ②親しい人と楽しく過ごすこと
- ③自宅から外出する気軽なきっかけがあること

◆例えばこんな場所で…

自治・町内会の集会所、開店前のお店、お寺、保育園など

◆例えばこんな活動を…

茶話会、音楽を聴く会、講話、地域の写真・作品展、
レクリエーション、おもちゃ遊び、健康体操など…

4. これからも地域で安心して暮らせるために…

地区社協活動は、みなさんの善意が結集された支えあいの活動です。活動している人たちが、負担や責任を感じたりするものになってはいけません。何より、地域の誰もが安心して暮らせるために継続できることが第一で、無理なく楽しく充実感をもって活動を進めていくことが大切です。

**鎌倉市社会福祉協議会は、地区社協が行う活動を
いろいろな形で支援をしています。**

- 地区社協部会の開催（正副会長が対象）
- 活動費の助成
- 研修会の開催
- 情報提供 など

●第一地区社会福祉協議会●

(昭和36年4月発足)

1. 地区概況

地域範囲

十二所、浄明寺1～6丁目、二階堂、西御門1～2丁目、雪ノ下1～5丁目・未表示
扇ガ谷1～4丁目、御成町の一部、小町1～3丁目

地域世帯数	7,395 世帯	地域人口	16,800 名
地区社協加入世帯数	6,285 世帯	地区社協加入率	84.9 %

※地域世帯数、地域人口は市の総務課統計担当発行の「鎌倉の人口」をもとに作成（令和2年4月現在）

2. 役員及び構成員

(1)構成	自治町内会、民生委員児童委員協議会、商店会、その他
(2)役員	47名（会長1、副会長2、事務局長1、事務局次長1、会計1、常務理事5、 監事2、理事34）

3. 自治町内会

1	十二所町内会	13	扇ガ谷下町自治会
2	浄明寺町内会	14	小町二丁目自治会
3	鎌倉ハイランド自治会	15	小町二丁目東自治会
4	二階堂親和会	16	小町元町町内会
5	西御門町内会	17	鎌倉紅葉山自治会
6	大蔵自治会	18	小町三丁目フクロウ小路自治会
7	横町町内会	19	葛西ガ谷保郷会自治会
8	雪ノ下岩谷堂町内会	20	御成町末広自治会
9	巨福呂坂町内会	21	小町商店会
10	山王台自治会	22	表駅商友会
11	扇ガ谷泉ガ谷自治会	23	小町上町明光自治会
12	扇ガ谷上町自治会	24	鎌倉御成町マスターズハウス自治会

4. 地区社協の運営（令和元年度実績）

＜収支状況＞

収	1,397,987円	支	1,397,987円
入	（自主財源56%、補助金44%）	出	（事業費49%、運営費32%、繰越金19%）

＜会費＞

一般 1世帯 50円（自治町内会費の中から）

5. 地区社協の主な事業

区 分	事 業	備 考
高齢者福祉活動	・ 高齢者と小学児童の交流・食事会 ・ 見守り・サロン活動	年 2 回開催 随時
障害者福祉活動	・ 車椅子の貸出	随時 5 台
児童福祉活動	・ 新入学児童への祝品贈呈	図書カード
広報活動	・ 第一地区社協だより	年 2 回
啓発活動	・ 福祉関連施設の見学、研修	役員、民生児童委員
援助活動	・ 年末助け合いの運動	一人暮らし高齢者慰問
その他	・ 市社協福祉まつりに協力 ・ 各種募金活動に協力 ・ 日赤社員増強運動	・ 赤い羽根募金 ・ 年末助け合い募金
特別な事業	・ 地域ケア会議（年 3 回）	平成 17 年度～
	・ 子育てサロン（二階堂）	平成 17 年度～ 第 1・3 金曜日 AM
	小地域（自治会・町内会単位）の 福祉活動への支援・協力	

6. 地区社協の重点的な活動について

（あ）サロン活動の概要

サロン名称	場 所	定例日	対 象
子育てサロン（二階堂）	フレンドリー鎌倉	第 1・3 金曜日午前	乳幼児と母親

（い）見守り活動の概要（高齢者見守り、子ども安全パトロール等）

見守りを要する世帯に定期的に民生委員が主で訪問する。



高齢者と小学児童の交流食事会

1. 地区概況

地域範囲 大町1～7丁目、材木座1・2丁目の一部			
地域世帯数	2,351 世帯	地域人口	6,264 名
地区社協加入世帯数	2,351 世帯	地区社協加入率	100 %

※地域世帯数、地域人口は市の総務課統計担当発行の「鎌倉の人口」をもとに作成（令和2年4月現在）

2. 役員及び構成員

(1) 構成	自治町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティアグループ
(2) 役員	25名（会長1、副会長（兼事業推進担当）2、理事9、事業推進担当11、会計1、監事1）

3. 自治町内会

1	八雲自治会	6	大町四丁目自治会
2	米町自治会	7	大町五丁目自治会
3	辻町自治会	8	大町六・七丁目自治会
4	名越自治会	9	松葉町内会（材木座）
5	大町三丁目自治会		

4. 地区社協の運営（令和元年度実績）

＜収支状況＞

収入	1,345,690円 （自主財源42%、補助金他58%）	支出	1,345,690円 （事業費59%、運営費16%、繰越金25%）
----	---------------------------------	----	--------------------------------------

＜会費＞

- 一般 (1)世帯割会員制を取らず、所属自治町内会より福祉活動賛助金として必要額を集金
(2)会員からは個別事業参加者から参加会費を集金
- 寄付 会員からの自主提供

5. 地区社協の主な事業

区 分	事 業	備 考
高齢者福祉活動	・ひとり暮らし高齢者昼食会	年 10 回
広報活動	・福祉だより発行	年 4 回
啓発活動	・地区住民福祉講座の開催	年 2～3 回
サロン活動	・子育てサロン（こぐまの会） ・オープン・サロン （大町ほっとステーション） ・青空サロン	未就園児親子対象 お茶とおしゃべり 散歩とウォーキング
見守り活動	・年末慰問訪問 ・高齢者の見守り	一人暮らしの高齢者 民生委員活動
援助活動	・福祉相談	一人暮らしの高齢者 見守り活動
健康増進活動	・高齢者健康体操	原則として毎週水曜日
特別な活動	・各種募金活動に協力 ・市社協福祉まつり等への参加協力	赤い羽根、年末助け合い募金

6. 地区社協の重点的な活動について

（あ）サロン活動の概要

●子育てサロン（こぐまの会） 場 所：大町会館 定例日：月 2 回 午前 対象者：未就園児親子	
●オープン・サロン「大町ほっとステーション」 場 所：大町会館 定例日：第 2・4 水曜日 対象者：高齢者	
●青空サロン 場 所：大町会館集合 定例日：（散歩）第 1・3 金曜日 対象者：どなたでも	

(い) 地区ボランティア活動の概要

定例活動日、連絡先など	
主な活動内容	
	① オープン・サロン「大町ほっとステーション」の運営（月２回） ② 子育てサロン「大町こぐまの会」の運営（月２回） ③ 高齢者健康体操の手伝い（月４回） ④ 青空サロン「散歩・ウォーキング」の開催 ⑤ 「やすらぎフェスティバル」の模擬店参加 ⑥ 市社協福祉まつり参加 等
ボランティアグループの運営	
	地区ボランティア定例会 月に１回開催

(う) 会食・配食活動の概要

ひとりぐらし高齢者昼食会	
	定例活動日：第３月曜日 場 所：大町会館 対 象 者：ひとり暮らしの高齢者 参加者負担金：２００円

(え) 啓発活動の概要

地区住民福祉講座	
	① 健康医療講座 ② 任意テーマ講座 開催日：随時（年に２～３回） 場 所：大町会館

1. 地区概況

地域範囲 材木座1・2丁目の一部、3～6丁目			
地域世帯数	2,812 世帯	地域人口	5,624 名
地区社協加入世帯数	2,109 世帯	地区社協加入率	75.0 %

※地域世帯数、地域人口は市の総務課統計担当発行の「鎌倉の人口」をもとに作成（令和2年4月現在）

2. 役員及び構成員

(1) 構成	自治町内会、民生委員児童委員協議会、地区社協会長 OB、民生委員・児童委員 OB その他
(2) 役員	10名

3. 自治町内会

1	上河原自治会	7	諏訪町自治会
2	若松町自治会	8	仲島町自治会
3	乱橋自治会	9	神明町自治会
4	材木座中央自治会	10	紅ヶ谷自治会
5	材木座宮仲自治会	11	東水会自治会
6	芝原自治会		

4. 地区社協の運営（令和元年度実績）

＜収支状況＞

収入	1,376,145円 (自主財源 62%、補助金 38%)	支出	1,376,145円 (事業費 64.1%、運営費 5.5%、 積立金 0%、繰越金 36.4%)
----	----------------------------------	----	---

＜会 費＞

一般 1世帯 年300円（自治町内会費の中から）

5. 地区社協の主な事業

区 分	事 業	備 考
高齢者福祉活動	・敬老週間に祝品の贈呈	
障害者福祉活動	・車椅子の貸出	
児童福祉活動	・新入学児童に祝品	文具セット
広報活動	・地域内に掲示板設置	広報活動の利便に供する
啓発活動	・地区社協活動啓発 ・研修会の開催	チラシ作成し各自治会に回覧
援助活動	・年末助け合い活動（年末慰問）	独居高齢者（慰問品） 生活保護世帯 全焼・全壊（1万円） 半焼・半壊（5千円）
その他	・各種募金活動に協力 ・日赤社員増強運動 ・市社協福祉まつりに協力 ・成人式該当者に祝品贈呈 ・施設見学（福祉施設） ・会員拡充と会費納入の促進	・赤い羽根募金 5月 9月 1月

6. 地区社協の重点的な活動について

（あ）サロン活動の概要

●赤ちゃん広場

場 所：材木座公会堂
定例日：水曜日（年31回）
対象者：0～未就学幼児・親子



●小学生夏休み教室

場 所：材木座公会堂
定例日：7月（3日間）
対象者：小学生



●材木座いきいき体操教室

場所：材木座公会堂

定例日：月・火・木曜日（年 97 回）

対象者：60歳以上高齢者



●そら色のたね

場 所：材木座公会堂

定例日：月曜日（年 11 回）

対象者：主として高齢者

●材木座サロン

場 所：材木座公会堂（材木座映画サロン・懇談会）

定例日：金曜日（年 13 回）

対象者：だれでも

●砂浜でかけっ子

場 所：材木座海岸

定例日：土曜日（年 4 回）

対象者：小学生

（い）見守り活動の概要（高齢者見守り、子ども安全パトロール等）

- ①民生委員が見守りを要する世帯を随時訪問する。
- ②防災時に援助が必要な世帯を自治会ごとに常時把握し、会員名簿に記載する。
- ③自治会ごとに適時安全パトロールを行う。

●第三地区社会福祉協議会●

(昭和36年4月発足)

1. 地区概況

地域範囲

佐助1～2丁目、御成町の一部(蔵屋敷自治会)、由比ガ浜1～4丁目
坂ノ下、笹目町、長谷1～5丁目、極楽寺1～4丁目、稲村ガ崎1～5丁目

地域世帯数 7,631 世帯

地域人口 17,620 名

地区社協加入世帯数 6,215 世帯

地区社協加入率 81.4 %

※地域世帯数、地域人口は市の総務課統計担当発行の「鎌倉の人口」をもとに作成(令和2年4月現在)

2. 役員及び構成員

(1) 構成	自治町内会、民生委員児童委員協議会、その他
(2) 役員	46名

3. 自治町内会

1	佐助自治会	12	長谷大谷戸町内会
2	蔵屋敷自治会	13	長谷上町町内会
3	塔之辻自治会	14	長谷新宿町内会
4	由比ガ浜自治会	15	坂ノ下自治会
5	由比ガ浜中央自治会	16	極楽寺自栄会
6	由比ガ浜西自治会	17	馬場ヶ谷親和会
7	若宮町内会	18	極楽寺西ヶ谷町内会
8	若宮ハイツ自治会	19	極楽寺霊仙会
9	長谷自治会	20	稲村ガ崎自治会
10	長谷東町町内会	21	北稲村ガ崎自治会
11	長谷仲町町内会		

4. 地区社協の運営(令和元年度実績)

<収支状況>

収入	2,334,219円 (自主財源54%、補助金46%)	支出	2,334,219円 (事業費82%、運営費7%、 積立金3%、繰越金8%)
----	--------------------------------	----	--

<会費>

一般 1世帯 年100円(自治町内会費の中から集金)

賛助 民生委員児童委員・自治町内会長 1,000円

5. 地区社協の主な事業

区 分	事 業	備 考
高齢者福祉活動	・一人暮らし高齢者会食会 ・一人暮らし高齢者に新茶贈呈	年9回（3会場にて開催） 6月
障害者福祉活動	・研修会・施設訪問	
児童福祉活動	・子育てグループ「つくしっ子」支援	年10回開催
地域交流活動	・地区高齢者施設と交流 ・鎌倉児童ホームと交流 ・ハリス記念鎌倉幼稚園園児との交流	鎌倉静養館納涼会 8月 名越やすらぎセンター夏祭り 7月 夏祭り 8月 6月
援護活動	・各種募金活動に協力 ・地区内援護世帯への年末慰問	
広報活動	・広報誌「福祉だより」の発行	年2回
人材育成活動	・理事の資質向上のための研修会の開催 ・福祉施設視察	

6. 地区社協の重点的な活動について

（あ）サロン活動の状況について



地区の自治会館・福祉施設・幼稚園等々にて地域の方々の楽しい仲間づくり、元気づくりを目的に開催。

（い）見守り活動の概要（高齢者見守り、子ども安全パトロール等）

- ①一人暮らしの高齢者に新茶を贈呈訪問（6月）
- ②援護世帯への年末慰問
- ③自治町内会と民生委員が連携し、定期的にふれあい訪問する。
- ④自治町内会と民生委員が連携し、子どもの登下校時の安全を見守る。

(う) 地域福祉ネットワーク

●地域福祉懇談会の開催

地域に生活する住民同士が忌憚のない意見交換を行う中で、地域における課題の把握、問題解決策を話し合う会議



●ふれあいのまちづくり推進部会の開催

あんしん暮らしアンケート・調査報告書 2019 の分析を行い、世代ごとに生活上の課題・要望等の違いを確認し、各世代とも相談先がよくわからないとのご意見が多く寄せられました。

そこで、地域福祉活動に携わる方々へのガイドを制作しました。



(え) 会食会活動の概要



●食 事 会

定 例 活 動 日：年 9 回

(2, 8, 12 月を除く第 4 水曜日)

場 所：鎌倉市福祉センター

長谷公会堂

稲村ガ崎自治会館

対 象 者：65 歳以上一人暮らし高齢者

参加者負担金：200 円

●腰越地区社会福祉協議会●

(昭和31年6月発足)

1. 地区概況

地域範囲 腰越1～5丁目・未表示の一部、津の一部、七里ガ浜東1～5丁目 七里ガ浜1・2丁目、津西1・2丁目	
地域世帯数	6,245 世帯
地域人口	15,058 名
地区社協加入世帯数	5,516 世帯
地区社協加入率	88.3 %

※地域世帯数、地域人口は市の総務課統計担当発行の「鎌倉の人口」をもとに作成（令和2年4月現在）

2. 役員及び構成員

(1) 構成	自治町内会、民生委員児童委員協議会、青少年指導員、スポーツ振興会、市老連、保護司、学識経験者、社会福祉施設、社会福祉事業奉仕者、市議会議員、小学校、中学校、支所 等
(2) 役員	23名

3. 自治町内会

1	中原町内会	8	浜上山自治会
2	下町町内会	9	七里ガ浜二丁目自治会
3	土橋町内会	10	七里ガ浜自治会
4	神戸町内会	11	諏訪ヶ谷町内会
5	浜上町内会	12	鎌倉グランドエスティッツ自治会
6	津町内会	13	市営諏訪ヶ谷ハイツ管理組合
7	七里ガ浜町内会	14	ヴァンベール鎌倉管理組合

4. 地区社協の運営（令和元年度実績）

<収支状況>

収 入	3,669,999円 (自主財源 71%、補助金 29%)	支 出	3,669,999円 (事業費 47%、運営 30%、 積立金 0%、繰越金 23%)
--------	----------------------------------	--------	---

<会 費>

年 額 1世帯 300円

5. 地区社協の主な事業（令和元年度）

区 分	事 業	備 考
高齢者等支援連絡会議	・令和元年度 12 月 19 日発足準備会開催	
高齢者福祉活動	・一人暮らし高齢者等への配食 ・敬老祝事業助成 ・車椅子の貸出 ・期末一人暮らし高齢者慰問(80 歳以上) ・老人クラブ助成(12 グループ×90,000 円)	
児童福祉活動	・地区子供会育成・助成	6 団体 合計 60,000 円
調査活動	・一人暮らしの高齢世帯調査	
広報活動	・地区社協だより発行	年 2 回
啓発活動	・地区高齢者福祉講座の開催 ・日赤・共募協力者視察研修	年 2 回 老人クラブとの共催
ボランティア関連	・ボランティア研修と活動の育成 ・ボランティアによる給食、配食	随 時 月 2 回
援助活動	・年末助け合い活動 ・災害見舞金給付 ・車椅子、歩行器の貸出	1 件
三者協議会の開催	地区社協・町内自治会連合会・民生児童委員協議会の三者による情報交換会	毎年 6 月開催 (参加 82 名) 令和元年実績
世代間交流事業	腰越中学校にて中学生との交流	(平成 12 年 10 月開設)
特別な事業	腰越ボランティアセンター 活動は通年	平成 12 年 10 月開設 地区社協だより各戸配布
その他	・各種募金活動 ・市社協福祉まつり ・日赤社員増強運動 ・総合文化展、義経まつりへの協力 ・市民体育大会、スポーツ振興会への助成	

6. 地区社協の重点的な活動について

（あ）サロン活動の概要

●高齢者サロン	
場 所：七里ガ浜ホーム他	
定例日：6 月～10 月 (6 地区を 3～4 回に分けて開催) 90 名参加 (令和元年実績)	
対象者：高齢者	

(い) 見守り活動の概要（高齢者見守り、子ども安全パトロール等）

給食配食等の機会を通じて要支援者の安否確認、見守り活動を行うほか、民生委員・町内会活動の中で対象者の把握、行政、包括支援センター等と連携し、支援を行っている。

(う) ボランティアセンターの概要

●連絡先

腰越ボランティアセンターは登録、相談を随時受け付けております。
【0467-33-0202】

●通年活動

- ・給食調理・配食／（延べ612名）月2回実施、年間1,482食（令和元年度実績）
- ・施設支援／（延べ112名）シーツ交換ほか
- ・見守り活動（延べ610件）地域内対象者268名
- ・研修会（年7件）
- ・その他会議等（随時）

(え) 会食・配食活動の概要

●会食会



定例活動日：サロン事業の中で実施
場 所：七里ガ浜ホーム2回、
七里ガ浜自治会館
腰越中学校1回

対 象 者：外出する機会が少ない高齢者など
参加者負担金：200円

●配 食



定例活動日：第2、4金曜日

場 所：調理場所、腰越学習センター

対 象 者：食事の支度が困難な70歳以上一人暮らし、75歳以上の
高齢者世帯など給食を必要とする者

参加者負担金：200円



【世代間交流事業】

腰越中学生徒と地域高齢者との茶会・昼食会
（参加者54名 平成30年実績）

1. 地区概況

地域の範囲

津、腰越未表示の地域、西鎌倉 1～4 丁目、鎌倉山 1 丁目（一部を除く）・2～4 丁目
手広 1～6 丁目・手広未表示部分

地域世帯数	6,806 世帯	地域人口	16,113 名
地区社協加入世帯数	5,276 世帯	地区社協加入率	77.5 %

※地域世帯数、地域人口は市の総務課統計担当発行の「鎌倉の人口」をもとに作成（令和2年4月現在）

2. 役員及び構成員

(1)構 成	町内会自治会会員、民生委員児童委員、各種地域団体（スポーツ振興会、青少年指導員、高齢者団体、保護司、ボランティアグループ、地域包括支援センター）
(2)役 員	50名（常任理事20名、理事28名、顧問2名）

3. 自治町内会

1	西鎌倉住宅地自治会	6	西鎌倉山自治会
2	手広町内会	7	谷際自治会
3	鎌倉山町内会	8	南鎌倉自治会
4	新鎌倉山自治会	9	西ヶ谷団地自治会
5	御所ヶ丘自治会	10	手広片岡町内会

4. 地区社協の運営（令和元年度実績）

<収支状況>

収 入	3,245,009円 (自主財源70%、補助金30%)	支 出	3,245,009円 (事業費77%、運営費6%、 積立金4%、繰越金13%)
-----	--------------------------------	-----	---

<会 費>

一般 1 世帯年200円／年

5. 地区社協の主な事業

区 分	事 業	備 考
地域福祉事業	・サロン de 体操	毎月第3木曜日開催（詳細は別記）
	・車椅子貸出	対象は高齢者・障害者ほか
高齢者福祉活動	・一人暮らし高齢者の配食 ・おしゃべりランチ会	70歳以上の一人暮らしの高齢者 （詳細は別記）
	・敬老祝金の贈呈	80歳・90歳・100歳以上の高齢者に贈呈
児童福祉活動	・誕生祝品贈呈	その年度に誕生した赤ちゃんに贈呈
	・昔あそび	西鎌倉地区社協主催、青少年指導員・民生委員児童委員・主任児童委員・地域の高齢者団体の協力で、西鎌倉小学校1年生を対象に開催
	・子育てサロン「西鎌倉ぽっけ」への助成	第2・4金曜日（別記参照） 手広中学校多目的室で開催 0歳～未就学児とその保護者対象
広報活動	・地区社協だよりの発行	2回／年
啓発活動	・理事研修	視察研修1～2回／年
	・福祉講座開催	2回／年（腰越地区社協等と共催）
ボランティア関連	・給食事業の調理はボランティア中心に活動	地域を5班に分け、おしゃべりランチ会・配食の調理を輪番制で担当
援助活動	・災害見舞金の支給	詳細は会則に定める
	・要支援者に対する各自治会の取組みをサポート	
	・障害者への支援検討	
その他	・各種募金活動協力	日赤・赤い羽根・年末たすけあい
	・鎌倉市社協福祉まつりに参加協力	
	・ふれあい広場に参加協力	西鎌倉小学校区内 町内・自治会連合会主催

6. 地区社協の重点的な活動について

（あ）サロン活動の概要

●ふれあいサロン「サロン de 体操」	●子育てサロン「西鎌倉ぽっけ」
場 所：西鎌倉山自治会館 定例日：第3木曜日（8月を除く） 備 考：体操を通じての地域のつながり	場 所：手広中学校多目的室 定例日：第2・4金曜日 （手広中のスケジュールで変更あり） 対象者：未就学児とその保護者対象 備 考：リトミック・保健指導などの企画あり

(い) 会食会・配食活動の概要

●おしゃべりランチ会

定例活動日：春・秋 2回／年

場 所：腰越行政センター多目的室 他

対 象 者：原則70歳以上 一人暮らし高齢者

参加者負担金：無料（送迎あり）

●ふれあい給食

定例活動日：毎月第2・4木曜日

20回／年（8，9月を除く）

場 所：腰越学習センター調理室

対 象 者：原則70歳以上 一人暮らし高齢者

参加者負担金：300円／食

1. 地区概況

地域範囲 梶原 1～5 丁目・未表示、寺分 1～3 丁目・未表示、山崎、上町屋 笛田 1～6 丁目、常盤、鎌倉山 1 丁目の一部			
地域世帯数	11,706 世帯	地域人口	27,003 名
地区社協加入世帯数	8,660 世帯	地区社協加入率	74.0 %

※地域世帯数、地域人口は市の総務課統計担当発行の「鎌倉の人口」をもとに作成（令和2年4月現在）

2. 役員及び構成員

(1) 構成	自治町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティア、市議会議員
(2) 役員	役員9、理事30、企画運営委員13

3. 自治町内会

1	梶原町内会	11	山崎町内会	21	住友常盤町内会
2	梶原山町内会	12	ダイヤハイツ鎌倉自治会	22	湘南常盤マンション管理組合
3	鎌倉グリーンハイツ管理自治会	13	上町屋町内会	23	湘南深沢マンション管理組合
4	大峯自治会	14	笛田町内会	24	鎌倉うぐいす山自治会
5	いづみ自治会	15	笛田東芝町内会	25	山崎西町内会
6	寺分町内会	16	琵琶苑自治会	26	フォルム鎌倉常盤管理組合
7	大平山丸山町内会	17	打越町内会	27	グレース鎌倉寺分自治会
8	西寺分自治会	18	鎌倉山萩郷自治会	28	Ｌクオーレ湘南深沢自治会
9	大船ダイヤハイツ管理組合	19	鎌倉山若松自治会	29	サウスアリーナ鎌倉大船管理組合
10	富士塚アパート連合自治会	20	常盤町内会		

4. 地区社協の運営（令和元年度実績）

＜収支状況＞

収入	3,148,827円 (自主財源76%、補助金24%)	支出	3,148,827円 { 事業費74%、運営費6% 積立金3%、繰越金17% }
----	--------------------------------	----	--

＜会費＞

賛助 1世帯 年130円（自治町内会費の中から）

一般 1,000円（自治町内会長、民生児童委員、一般会員）

5. 地区社協の主な事業

区 分	事 業	備 考
高齢者福祉活動	・独居高齢者への会食会、配食 ・敬老祝品の贈呈 ・老人クラブ連合支部への助成 ・見守り活動 ・相談事業 ・老人クラブ12団体への助成	100歳に達した方 老人クラブ 30,000円 300,000円
障害者福祉活動	・障害者地域作業所への助成 ・車椅子の貸出	60,000円
児童福祉活動	・子育て支援活動 ・要援護世帯児童への年末慰問	
調査活動	・一人暮らし高齢者や寝たきり高齢者などの調査	
ボランティア関連	・ボランティア育成	深沢山百合会
広報活動	・地区社協だより	年2回 広報「ふかさわ」
啓発活動	・三団体合同研修の実施	連合町内会、民児協と
援助活動	・災害援護	全焼・全壊1万、半焼・半壊7千 床上浸水3千、死亡15千、重症1万
その他	・福祉バザーの実施 ・各種募金活動 ・市社協の福祉まつりに協力	

6. 地区社協の重点的な活動について

(あ) サロン活動の概要

	●深沢キッズネット 場所：深沢学習センター、鎌倉中央公園、野村跡地 定例日：年10回 対象者：0歳から未就学児までの子と保護者
	●深沢地区老人会 各地区サロン活動への助成

(い) 見守り活動の概要（高齢者見守り、子ども安全パトロール等）

●「ふかさ見守りネット」

身体の不自由な方、一人暮らしの世帯、高齢者世帯、その他に対して、近隣に緊急時、異常時に民生委員・自治町内会に連絡をお願いし対応するセーフティネット。

(う) 会食・配食活動の概要

●会 食 会



定例活動日：年9回（8月、11月、2月を除く第3水曜日）
場所：深沢学習センター3階ホール
対象者：深沢地区内の一人暮らしの高齢者
参加者負担金：無料

●配 食



定例活動日：年3回（5月、9月、1月）
調理場所：深沢学習センター3階ホール
対象者：深沢地区内の身体の不自由な一人暮らしの高齢者
（会食会に参加できない方）
参加者負担金：無料

●大船地区社会福祉協議会●

(昭和30年4月発足)

1. 地区概況

地域範囲

山ノ内、小袋谷1・2丁目・未表示、大船1～6丁目・未表示、台2～5丁目・未表示
今泉1～5丁目、今泉台1～7丁目、岩瀬1丁目・未表示、高野

地域世帯数 20,009 世帯

地域人口 43,784 名

地区社協加入世帯数 16,001 世帯

地区社協加入率 80.0 %

※地域世帯数、地域人口は市の総務課統計担当発行の「鎌倉の人口」をもとに作成（令和2年4月現在）

2. 役員及び構成員

(1) 構成	自治町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティア、その他
(2) 役員	15名（会長1、副会長3、理事8、会計1、監事2）

3. 自治町内会

1	山ノ内上町町内会	11	戸ヶ崎町内会	21	離山町内会
2	山ノ内瓜ヶ谷町内会	12	戸ヶ崎あけぼの会	22	栄町町内会
3	山ノ内明月会町内会	13	市場町内会	23	南ヶ丘自治会
4	山ノ内中町北町内会	14	台町内会	24	谷之前自治会
5	山ノ内中町南町内会	15	つるまい町内会	25	大船町内会
6	山ノ内下町上町内会	16	田園町内会	26	岩瀬町内会
7	山ノ内下町中町内会	17	大船仲通町内会	27	今泉町内会
8	山ノ内下町下町内会	18	梅田町内会	28	今泉台町内会
9	富士見町町内会	19	松竹前町内会	29	高野台自治会
10	末広町町内会	20	小袋谷町内会	30	コーポ野村鎌倉・台自治会

4. 地区社協の運営（令和元年度実績）

<収支状況>

収 入	4,493,286円 (自主財源76%、補助金24%)	支 出	4,493,286円 (事業費60%、運営費4%、 積立金16%、繰越金20%)
--------	--------------------------------	--------	--

<会 費>

一般 1世帯150円（自治町内会費の中から集金）

5. 地区社協の主な事業

区 分	事 業	備 考
高齢者福祉活動	- 敬老祝品の贈呈 - 老人クラブ助成	80 歳 1,000 円 90 歳 2,000 円 100 歳 10,000 円 1 クラブ 5,000 円
ボランティア関連	- 地区ボランティアセンターの管理 - ボランティアセンター運営委員会の開催、ボランティア育成懇談会	
調査活動	高齢者や困窮世帯の調査	
広報活動	地区社協広報誌の発行	年 2 回 2月1日・7月1日
啓発活動	- 地区福祉講座の開催 - 日赤、共同募金奉仕者合同研修会	
援助活動	- 年末助け合い運動 - 災害見舞金給付	1 人暮らし高齢者（登録者）1,000 円 ひかり作業所 20,000 円 全焼・全壊 30,000 円 半焼・半壊 15,000 円
その他	大船福祉まつりの実施、市社協鎌倉福祉まつりに協力、大船まつりに協力 大船 to 大船渡に協力、各種募金活動に協力	

6. 地区社協の重点的な活動について

（あ）サロン活動の概要

●子ぶくろ家



場所：小袋谷公会堂
 定例日：毎月第 3 火曜日 10 時～11 時 45 分
 対象者：0 歳～未就園児

●のびのび子育て



場所：岩瀬公会堂
 定例日：毎月第 2 水曜日 10 時 15 分～11 時 30 分
 （8 月は休み）
 対象者：0 歳～未就園児

(い) 大船福祉まつりの実施



(う) 見守り活動の概要（高齢者見守り、子ども安全パトロール等）

○年末見舞金を配付

主に民生委員が日常より見守りを必要とする世帯の情報収集につとめ、地区社協では特に年 1 回、援護事業として 12 月に一人暮らし高齢者（65 歳以上の登録者）に年末見舞金を配付（民生委員による）

○「敬老の日」見舞い

7 区民生委員と老人会友愛チーム員により、担当地区の一人暮らし高齢者宅を「お元気ですか」の見舞い訪問

○「子ども安全パトロール等（登下校時）」

- (1) 自治町内会；①小袋谷 ②台 ③山崎 ④岩瀬
⑤今泉 ⑥大船 ⑦離山 ⑧今泉台
- (2) 大船地区：子供見守る会
- (3) 各小学校：校外委員



(え) 地区ボランティアセンター活動の概要

定例活動日、連絡先など

- (1) 受付；毎週火曜日、土曜日の 9 時 30 分～12 時（祝祭日、年末年始除く）
- (2) 連絡先；旧整備事務所内：大船地区ボランティアセンター 電話/FAX 48-1191

主な活動内容

- ・庭木の枝払い ・草取り ・簡易な修理/電球交換 ・掃除/洗濯
- ・買い物 ・家具等の移動 ・話し相手 ・散歩等の付き添い
- ・花の水やり ・子育て支援

★施設のクリスマス会やもちつき手伝い

★保育園児の昔あそび ★特別支援学級の手伝い

地区ボランティアセンター運営委員会、研修会など

1. 運営委員会：毎月 1 回開催
2. 研修会：回想法、健康体操、車椅子取扱い、視察研修、コーディネーターの役割、その他



●玉縄地区社会福祉協議会●

(平成元年4月発足)

1. 地区概況

地域範囲 台1丁目、岡本、玉縄1～5丁目、植木、城廻、関谷			
地域世帯数	10,303 世帯	地域人口	24,728 名
地区社協加入世帯数	7,713 世帯	地区社協加入率	74.9 %

※地域世帯数、地域人口は市の総務課統計担当発行の「鎌倉の人口」をもとに作成（令和2年4月現在）

2. 役員及び構成員（事業推進会員91名）

(1) 構成	自治町内会、民生委員児童委員協議会、青少年指導員、小・中学校、県立鎌倉養護学校、玉縄女性の会 スポーツ振興会、老人クラブ、福祉施設、ボランティアグループ、スポーツ推進委員連絡協議会、湘南鎌倉総合病院、子育て支援センター
(2) 役員	13名（自町連3、民生委員3、福祉施設2、学校1、女性の会2、青少年指導員1、ボランティアセンター1）

3. 自治町内会

1	台新町町内会	12	鎌倉ロジューマン自治会	23	新植木町内会
2	戸部本町町内会	13	大船コーポピアネーズ管理組合	24	関谷城廻町内会
3	新富町内会	14	植木町内会	25	早雲台自治会
4	坂本町町内会	15	東急ドエルアルス鎌倉植木管理組合	26	城廻自治会
5	観音山町内会	16	オーベル鎌倉植木自治会	27	星和城廻自治会
6	山王町町内会	17	鎌倉岡本ガーデンホームズ自治会	28	城廻清水小路自治会
7	玉川町町内会	18	四季の杜自治会	29	新風台自治会
8	岡本町内会	19	ラシエール鎌倉岡本ハイランス自治会	30	鎌倉関谷スカイハイツ自治会
9	パシオン鎌倉自治会玉縄台自治会	20	レックスガーデン鎌倉岡本自治会	31	ガーデンハイツ鎌倉玉縄自治会
10	コスモ鎌倉玉縄自治会関谷城廻町内会	21	鎌倉グランマークス自治会	32	鎌倉ビレジ管理組合
11	DIK マンション自治会	22	玉縄台自治会		

4. 地区社協の運営（令和元年度実績）

＜収支状況＞

収入	2,577,108円 (会費1世帯年140円、福祉施設5,000円) (自主財源55%、補助金45%)	支出	2,577,108円 (事業費75%・運営費10% 繰越金15%)
----	---	----	---

＜会費＞ 1世帯 年140円、福祉施設 5,000円

5. 地区社協の主な事業

区 分	事 業	備 考
ボランティア活動	ボランティア活動 (地域住民が日常生活に支障を生じた時) ・掃除、洗濯、買物、話相手、草取り等	・平日9:30~16:00 ・活動時間:原則90分以内 ・活動は1回500円
相談	・福祉相談(地域包括支援センター専門員担当) ・法律相談(司法書士担当) ※(予約不要、無料)	第1木曜13:00~16:00 毎月第2、4火曜日 13:00~16:00
高齢者福祉活動	・一人暮らし高齢者の会食会 ・一人暮らし高齢者への絵手紙慰問 ・サロン活動 ・転倒予防健康体操(月4回) ・寝たきりのお年寄り世帯に年末見舞金 ・寝たきりのお年寄りに、おむつ・パッドの配布 ・高齢者福祉施設へ木綿古布(清拭布)提供	3・6・10月 年始、誕生日、敬老の日 玉縄支所、愛の郷で毎月各1回 支所ロビーで月4回 第1・3(木) 第2・4(火) 年末1回 年2回(3月・9月)
障害者福祉活動	・車椅子の貸出	1週間程度
児童福祉活動	・子育て支援の集い(ママと赤ちゃんのたより場) ・夏休み期間中子どもカフェ ・体験遊び(わくわく体験遊び場)	毎月1回 年1回(各小学校、持ち回り)
広報活動	・「地区社協だより」の発行 ・インターネット・コミュニティサイト 「マイタウン玉縄」で情報提供 (http://www.tamanawa.net/)	年4回(4月・7月・10月・1月)
啓発活動	・地域福祉ネットワーク会議(協議体) 構 成:市、市社協、自町連、地区社協、民生児童委員、高齢者福祉施設、包括支援センター、湘南鎌倉総合病院、共創未来湘南岡本薬局、ボランティアセンター、玉縄女性の会、老人会 活 動:①住民が互いに支え合える仕組みの推進 ②地域福祉懇談会の開催 年1~2回 ③災害時の援護活動の検討	
その他	・緊急カードの発行(携帯用) 主に高齢者に配布 ・高齢者用玉縄ガイド「くらし・あんしん」発行 ネットワーク会議と共同編集 ・県立養護学校の校外学習支援 ・災害見舞金の給付 ・各種公的募金活動に協力 ・福祉施設の行事に協力 ・市社協の「福祉まつり」に協力 ・自町連と「玉縄まつり」「新春の集い」を共催	

6. 地区社協の重点的な活動について

(あ) 地域福祉懇談会

	場 所：玉縄学習センター 年 1、2 回 対象者：地域住民、老人介護施設、地域包括支援センター、市、市社協、地区社協関係者
---	---

(い) サロン活動

○高齢者 毎月 1 回 支所会議室 ○一般住民 毎週第 1、3 木曜日 第 2、4 火曜日 支所ロビー ○施設利用者、住民 毎月 1 回 特養かまくら愛の郷	
---	--

(う) 一人暮らし高齢者への絵手紙慰問（年始、誕生日、敬老の日）



絵手紙へのお礼状 ↑

(え) 会食活動の概要

●会食会	
	定例活動日：6 月、10 月、3 月 場 所：10 月・3 月は玉縄学習センター 6 月は障害者支援センター鎌倉清和 対 象 者：玉縄地域に在住の一人暮らし高齢者 参 加 費：300 円

(お) 地区ボランティアセンター活動

●定例活動日、連絡先など

月曜日～金曜日 9:30～16:00 (土日祝日、年末年始除く)

受付は月曜日～金曜日 9:30～12:00

玉縄行政センター内：玉縄地区ボランティアセンター

電話/FAX 46-4177

●主な活動内容

- ・玉縄地域住民で日常生活に支障を生じた人
- ・家事支援（掃除、洗濯、買物、話相手・草取りなど）
- ・原則 2 名 1 組で行う。
- ・活動時間は原則 1 回 90 分以内
- ・活動は 1 回 500 円
- ・コーディネーター 10 名

●地区ボランティアセンター運営委員会、研修会など

- ・コーディネーター会議毎月 1 回
- ・ボランティア連絡会 隔月 1 回

支援活動内容
☆自立支援のお手伝い。

買物
電球の取替え
ゴミ出し

掃除

片付け

草取り

話し相手

子育て
散歩
病院等への付添い
など

ボランティア活動日時
月曜日～金曜日
9時30分～16時
祝祭日、年末年始を除く
支援活動時間
90分以内
2人で働きます。

カフェたまなわ
開店日
第1・3木曜日
第2・4火曜日
時間
13時～16時
場所
玉縄支所ロビー
コーヒー…1杯…110円
ケーキ…120円

福祉相談
第1・第3木曜日
13時～16時
玉縄支所
ボランティアセンター
※包括支援センター
の方々が相談に応
じて下さいます。

法律相談
第2・第4火曜日
13時～16時
玉縄支所内
ボランティアセンター
※司法書士の
花村民夫さんが
相談に乗って
下さいます。

玉縄ボランティアセンター「ささえ愛」では
地域福祉ボランティアを募集しております。
*活動場所…玉縄地域の依頼宅
*活動費として…90分 700円

地域福祉は
地域で守りましょう！

地域の福祉力を目指して
「ささえ愛」

玉縄ボランティアセンター

平成19年5月オープン

玉縄地区社会福祉協議会

(か) 世代間交流活動



●わくわく体験あそび場

場 所：3 小学校持ち回り年 1 回

対象者：地域の子どもと大人

地区社協ってどうしてできたの？

市町村社協が設置され始めた昭和 20 年代前半、日本の市町村数は 10,000 を超え、その圏域規模は概ね今日の中学校区程度でした。

しかし、その後の昭和の大合併で昭和 36 年には 3,500 弱まで減少し、さらに平成の大合併で約 1,700 となりました。

元々は、中学校区単位の圏域であった市町村に社協を設置して「地域づくり」を進めていこうとしたものが市町村の大合併によって、市町村社協も同様に合併し、規模の拡大化が進んだことで、地区社協の発想が生まれたようです。

つまり、当初の社会福祉協議会設置の規模である中学校区圏域で「地域づくり」を改めて進める必要性が叫ばれ、地区社協の整備、推進が図られてきた経緯があります。

鎌倉の地区社協もそのほとんどが昭和 30 年代に設立されていることをみると、昭和の市町村大合併の影響があったと思われます。



発行元：社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会 地区社協部会

〒248-0012 神奈川県鎌倉市御成町20-21

TEL 0467(23)1075 FAX 0467(22)2213

e-mail: chiiki@kamakura-shakyo.jp URL: <http://www.kamakura-shakyo.jp>

(令和2年12月発行)